



明学だより

第 35 号

令和7年3月



兵庫県立明石学園

明石学園の桜のつぼみも大きく膨らんできました。

小学6年生、中学3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

いよいよ、それぞれが決めた新しい進路に向かって一步を踏み出す日が来ました。

不安を抱えて入所してきた時の自分と、今の自分を比べてみてください。学園生活を通じて様々な経験を積み重ね、達成感や自信を持てるようになり、大きく成長したことと思います。そして、そんなみなさんを誇らしく思います。

しかし、これだけは忘れないでください。

自分一人で今の自分になれたのではないということを。

寮の先生たちはもちろんのこと、分教室や原籍校の先生、こども家庭センターの先生などたくさんの方々の支援がありました。そして何よりも保護者を始めとする家族の存在があったからこそ、今の自分があるということを覚えていてほしいのです。これから保護者や家族のもとで生活が始まります。学園生活のように常に傍にいて指導してくれる人はもういません。自覚と自立の気概を持ち、周りの大人を信じて、心身共にさらなる成長を期待しています。

最後になりましたが、保護者の皆様、長い間明石学園に寄り添っていただきありがとうございました。しかし、今からが本当の意味でスタートです。子ども達が、自分らしくより良い生活が送られるよう優しくも厳しく見守って上げてください。

私たち明石学園職員も今日でお別れでなく、これからも応援していきたいと考えています。心配事や悩みなどございましたら、いつでも遠慮なくご連絡ください。よろしくお願いします。

教務第2課長 東山正樹

行事報告

2025年がスタートしました！
明石学園は季節の行事を大切にしています。また、運動だけでなく、性教育など自分の身体について考える時間もあり、とても充実した3学期となりました。

お正月



こどもたちの元気な挨拶で、新しい年がスタートしました。本年もよろしくお願い致します。

明石学園のお正月は、ゆっくりのんびりと時間が流れます。初日の出を見て、おせちを食べて、ゴロゴロ過ごして。寝正月となってしまうところでしたが、お年玉をもらえた子どもたちは、お買い物にも出かけました♪何を買ったかな～おやつをたくさん買った子や、少しお高めの文房具を選んだ子どももいました。良い新年のスタートがきれたようです(^O^)/

おせち料理は、みんながそれぞれ盛り付けました。お雑煮は、餅つき会でついた餅を入れました。手作りは格段とおいしかったです♪

明石学園の性教育は、外部から講師の方々に来ていただいて、授業を受けています。実際に看護師をされている先生や、大学で授業をされている先生と、とても幅広いです。

また、学年ごとに分けての授業になるので、その年齢にあった内容が用意されています。

身体のことを始め、思春期のこころのことなどこれからの生活のため知っていてほしいこと。将来パートナーができたとき自分だけでなく相手のこころと身体も守ることができるよう、しっかりと学ぶことができました。

性教育



持久走大会



寒い時期の定番である持久走大会。明石学園では、上位選手にメダルと賞状が渡されます！毎日の朝ランで培った脚力で学園内を走り回ります。

学園に来たばかりの頃は全然走れなかった子どもも、自信がついて最後には全員が完走することができました♪

これもまた、毎日コツコツ前向きに頑張った成果の賜物です。

おつかレーさま会

『おつかレーさま会』

肌寒さを感じながら持久走大会で走ったあと、みんなでアツアツのカレーをいただきました。なんとトッピングが盛りだくさん。ソーセージ、ヒレカツ、からあげ、スクランブルエッグ。お皿は何と陶芸部で作った自分だけのカレー皿！とても美味しくいただきました♪

最後には抽選でジュースをゲットできた子どもたちも・・・！赤枝校長先生から送られました♪



女子 お別れお茶会



感謝の女子お別れお茶会が開催されました。

月に2度、外部講師の方に来ていただき、茶道を習っています。茶道を通して、落ち着いた心や礼儀作法などが身に付きます。女子児童からの華やかな招待状には、『日頃の感謝をこめて お点前いたします』と書かれていました。

学園でお世話になった先生方に「ありがとう」がこもったお茶をたてる姿、緊張した面持ちもありましたが、やはりいざとなったら本番に強い女の子たち。しっかりとした手つきでお点前を披露してくれました。みんながたててくれたお茶は、とても深みがあり、おいしかったです♪

男子 お別れお茶会

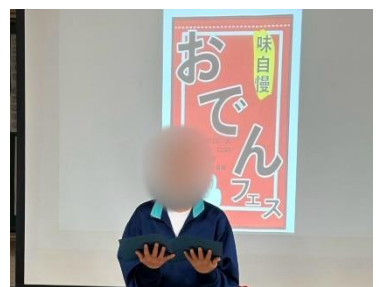
女子お別れお茶会に続き、男子のお茶会も開かれました。お世話になった寮の先生への招待です。男子の茶道は、2カ月に1度、練習をします。3年生の集大成として、最後にお茶をたて、ご馳走をします。

講師である先生より、直筆の短冊をいただきました。「よく頑張ったね」という先生のお言葉が、3年生に突き刺さったようです。とても良い会となりました。



おでんフェス

とある日、小学校教室から、なにやら楽しそうな声が聞こえてきました。職員室では「何しているのかな～」と考えながらも、ついに、開催日当日。会場ではこんなことが行われたのです♪



『おでんフェス』

小学生3名と、2人の先生が1から企画してくれたフェス！！「学園の先生っていつも忙しそう・・・」「学園でお世話になっている先生方にリラックスして欲しい・・・」そんな願いが込められた『おでんフェス』。ボール当てゲームや AI を使ったミュージックゲーム、びっくり箱。他にも「感謝の気持ちを伝えよう」自作の楽器で「島人ぬ宝」の演奏。会場にいる全員が笑顔に包まれ、感動で涙を流す先生も。とてもいいフェスとなりました☆



陶芸部

陶芸部の紹介をします。陶芸部は、男子寮の文化部で、月に1度活動をしています。外部講師の方に来ていただき、土の練り方からろくろなどの道具の使い方を教わり、作品を作ります。実際に、自分で作ったものを、先ほど紹介した『おつかレーさま会』で使い、食卓がとても華やかになりました♪

学園で初めて取り組んだ陶芸で、数々の作品を作りました。3年生はその作品を大切に、学園での取り組みをまた思い出してくださいね。

写真にもあるように、桜の作品は、今回卒業する子どもたちへの記念品になります。ぜひ、ご覧ください。



美術部



右にある大きなパネル画は、体育祭で展示されたものです。男子寮で担当をもち、4年に1度、作成する年が回ってきます。とても貴重な経験です。

みんなで力を合わせて完成させたパネル画は、とても見ごたえあるものになりました！！

美術部の紹介です。陶芸部と同じで、男子寮文化部として月に1度の活動をしています。

体育祭のパネル画や学園祭の看板など、絵だけでなく、紙粘土を新聞紙から作るなど、試行錯誤しながら、自分だけのオリジナル作品を作ります。完成した作品は、学園祭で展示したり、寮に飾ったりもします。



お知らせ

明石学園の基本理念・方針を兵庫県ホームページに掲載しています。

また、『チャボナビ』では、学園の行事や日常の様子も更新しておりますので、下記の QR コードをスマートフォンで読み取っていただきますと、アクセスが可能です。是非、ご一読賜りますと幸いです。

明石学園では、月に1度チャボナビを通じて見学会の開催を案内しています。明石学園で働きたいなどご興味のある方はそちらの方からお問い合わせください。心よりお待ちしております。



〈兵庫県 HP〉



〈チャボナビ〉



【編集より】

令和6年度、最後の明学だよりの発行となりました。3月になり、24名の子どもたちが卒業します。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。たくさんのご理解とご協力、心から感謝申し上げます。

学園を巣立っていく皆さん、これから先、長く続く人生は、笑いあり涙ありの豊かなものとなるでしょう。学園での学びを忘れず、たくさんの人に頼りながら人生を謳歌して下さい。

それでは、いってらっしゃい！！

(角南 葵)